事業名　放牧牛の位置検知用ICタグ　カウカウココイル（YL17株式会社）

目的・背景

放牧牛の位置検知用ICタグ　カウカウココイルは、放牧牛の居場所を確認でき、効率良く作業ができます。また行方不明の軽減など事故防止にもつながり、放牧牛の生産性を高められます。

事業概要

ソニー製のELTRES（Lora）を内蔵した情報端末ソリューションで放牧牛の位置が特定できるICタグを、隠岐諸島のどうぜん3島（知夫村、西ノ島町、中之島（海士町））の放牧牛に装着しております。

位置がわかることで畜産家の作業効率が上がります。例えば、発情した牛の種付け時に牛を捕まえるときなど、牛の位置がわかると牛を探さなくて良いので、作業時間が短縮できます。出産間近の牛を牛舎に戻すときなども時間短縮出来ます。

また、隠岐諸島の地形的に放牧牛の海への転落や、不明事故などがあるので、牛の位置や行動履歴が分かることで、事前に牛の事故を防ぐことができます。

今後の展望

隠岐諸島のどうぜん3島から隠岐の島町への拡販や、熊本県阿蘇町の放牧牛への営業を行っております。ELTRES専用のアンテナも必要とするので、インフラを整備しながら拡販に向けて活動をしているところです。

また、現在のアプリは位置と行動履歴の閲覧のみですが、牛の個体管理・作業内容の管理アプリの開発に向けて準備しています。

疲弊している畜産業を今後盛上げて行きたい所存です。

実施主体	YL17株式会社
実施場所	隠岐諸島
活用技術	ソニー製ELTRES（Lora）
支援事業	島根県独自の「産地創生事業費補助金」の対象

写真・イラスト画像等

写真・イラスト画像等